１．業務名及び公募番号
（業務名）海洋環境影響評価に関する海水試料の前処理及び機器分析業務
（公募番号）R09-E-002

２．所属及び就業場所
（ユニット名）地域環境保全領域
（室名）海域環境研究室
（就業場所）茨城県つくば市小野川 16-2
（就業場所　変更の範囲）なし
（受動喫煙対策）屋内禁煙、特定屋外喫煙場所あり

３．募集人数
１名

４．業務の内容
航海調査及び室内実験で得た海水サンプルのクロロフィル及びフェオ色素分析、溶存態・懸濁態の各形態炭素の定量分析、塩分及び密度分析、窒素・りん分析のための試料前処理（湿式高圧分解等）、懸濁粒子・プランクトンの画像解析及びコールターカウンターを用いた粒径分析、分析用標準試料の調製、微細藻類の培養および培地調製作業等を行う。また航海調査の観測機器整備、観測準備作業を行う。

（業務の内容　変更の範囲）
国立研究開発法人国立環境研究所が行う、研究を除く業務全般

５．必要とされる専門分野及び資格
以下の全ての要件を満たすこと。
(1) 採用時に修士課程修了以上または関連する実務経験を 5 年以上有すること。
(2) Microsoft Windows の基本・応用操作、Excel を使った関数計算・統計処理、Word を使った文章作成スキルを有すること。

６．選考方法
書類審査の後、面接を行い決定。面接を行う者には別途連絡をします。
なお、選考にあたっては、フィルター式クロロフィル蛍光光度計、高温燃焼式全有機炭素分析計、電磁誘導式塩分計及び振動式液体密度計、イメージングフローサイトメータ、コールターカウンターを用いた分析経験、海産微細藻類の無菌培養操作及び培地調製操作等の実務経験を重視する。
（決定予定時期：2026 年 12 月下旬）

７．提出書類
（1）履歴書（写真貼付のこと、日中対応可能な連絡先を記載）１部
（2）職務経歴書　１部
（3）上記［４．業務の内容］に対する抱負（400 字程度）１部
（応募書類の返却不可（選考後不採用となった場合は責任を持って処分します。））

なお、履歴書の職歴欄には、雇用先、雇用期間等を正確に記載してください。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係（共同研究、研究協力、労働者派遣等）がある場合は、その旨も記載してください。

８．応募方法

郵送による。

（封筒に朱書きで「海洋環境影響評価に関する海水試料の前処理及び機器分析業務応募書類」または1.の公募番号を記載してください。）

９．応募締切

2026 年 12 月 11 日（金）必着

10．待遇等

（職種）高度技能専門員

（雇用形態）パートタイム（週 3 日）

（１日の勤務時間）6 時間 30 分

（時間外及び休日勤務の有無）有

（給与）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき支給します。

基本給（日給）9,920 円～10,490 円（規程に基づき決定）

（試用期間）雇用期間が１年未満の場合は１箇月、雇用が見込まれる期間が１年の場合は 6 箇月（試用期間中の労働条件同一）

（社会保険）国家公務員共済組合法、健康保険法、厚生年金保険法、雇用保険法及び介護保険法の定めるところによります。

（その他就業関係）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。

（参考）国立環境研究所基本規程 https://www.nies.go.jp/about/disclosure/kitei/index.html

11．採用予定時期

2027 年 4 月 1 日以降のなるべく早い時期。

12．雇用期間

採用日より 2028 年 3 月 31 日まで。

13．その他

採用選考、応募、面接等の過程で、セクシュアルハラスメント（性的な言動）にお困りの方は、以下の一次受付窓口をご利用ください。

https://www.jinjilabo.co.jp/nies-job-applicant/

本公募は科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律第 15 条の 2 の対象業務に該当します。

※科学技術・イノベーション創出の活性化に関する法律と労働契約法第 18 条の通算契約期間に関しては、以下を参照してください。

https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/000488206.pdf

14．問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

（住所）〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2
（ユニット名）地域環境保全領域
（室名）海域環境研究室
（氏名）越川　海
（TEL）029-850-2505
（E-mail）koshikaw（半角で@nies.go.jp をつけてください。）